

平成 30 年度 第 7 回理事会議事録

公益社団法人 静岡県栄養士会

開催日時 平成 31 年 3 月 10 日(日)9:30～16:15

開催場所 静岡県栄養士会事務所

出席役員 ○出席 ×欠席

職域事業部	会長	副会長	〃	学校	〃	公衛	〃	研究	〃	勤労	〃
氏 名	坪井	木下	新井	大塚	伊奈	辻井	竹澤	末永	篠原	森下	矢ノ下
出 欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
職域事業部	地域	〃	〃	〃	医療	〃	〃	〃	福祉	〃	〃
氏 名	若林	石垣	池谷	上田	久保田	渡邊美	鈴木	渡邊潤	田森	寺田	芹澤
出 欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
監 事	秋谷	紅林									
出 欠	○	×									

開 会 定刻に至ったため、木下副会長が出席理事を確認、出席者が過半数に達しているので理事会が成立する旨を報告し、開会を宣言する。

議 長

定款第 30 条第 1 項に基づき坪井会長がこれにあたる。

書記の選出

議長により、本理事会の書記に、地区事業部の石垣理事と池谷理事が指名された。

1 会長あいさつ

開会にあたって、おめでたいことがありました。日本栄養士会会長の中村会長が天皇陛下のお茶会に招待され、これは今までにないことです。2020 年には栄養サミットも開催されます。動き出している栄養ケアステーション関係は県市町の動きに合わせて進むという温度差もあるため、日栄の方針は変わっていない。静岡県の場合は栄養ケアステーションを東部・中部・西部と設置した。2 月 16 日に日栄会長会議があった。栄養ステーション資料等について関係する箇所は、印とナンバーを載せてあるので、関係する方は資料を確認しておいて欲しい。

2 前回議事録の確認

第 6 回理事会議事録（案）

事前のメール配信により、確認済み。

3 代表理事の業務報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）

(1)坪井会長

2月1日	31年度静栄予算作成会議	静栄事務所
2月2日	静岡県がん支持療法部会研修会	県庁内会議室
2月3日	静栄東部地区よりそり7研修会	日大三島
2月6日	ふじ33プログラム「歯と口の部会」	シズエル
2月7日	静岡県特定保健会議	あざれあ
2月10日	減塩フォーラム（公開講座）	AOI
2月15日	静岡県母性委員会総会	パルシェ
2月16・17日	日本栄養士会諮問会議	東京新橋
2月18日	健幸レシピ作成委員会	県庁内会議室
2月20日	静栄三役会議	静栄事務所
2月21日	静岡県食育会議	シズエル
2月23日	静栄「栄養士大会」	あざれあ
3月7日	8020推進会議	センチュリー
3月10日	静栄理事会	静栄事務所

(2) 木下副会長

2月1日	予算関係打ち合わせ	(事務所)
2月2日	よりソリプロジェクト研修会	(浜松医大病院会議室)
2月6日	予算関係打ち合わせ	(事務所)
2月8日	西部地区研打ち合わせ	(浜松市)
2月10日	協働センターまつり	(浜松市)
2月20日	三役会議	(事務所)
2月23日	静栄 栄養士大会	(あざれあ)
2月28日	予算打ち合わせ	(事務所)
3月3日	よりソリワーキンググループ会議	(名古屋市)

(3) 新井副会長

2月18日	健幸惣菜レシピ検討委員会	(静岡県庁)
2月20日	三役会議	(事務所)
2月23日	日本栄養士会研究教育事業部全国研修会	(東京聖栄大学)
2月24日	日本栄養士会研究教育事業部リーダー研修会	(東京聖栄大学)

4 報告事項

① 栄養士大会参加者の報告

午前「講演会」	参加人数	94 名	
午後「栄養士大会」	参加人数	103 名	(会員 98 名、一般 5 名)
	レポート提出(単位付与)	68 名	

②栄養士大会アンケート報告（別紙参照）

回収枚数 72 枚で、回収率は 70%であった。

・学術研究会に対して御要望等

今後も続けてほしい。今後の活動につながると嬉しい。

ポスター発表の部屋が1つになるとよい。聞きたい内容が被ってしまったのが残念。

・講演会でお招きしたい講師

足立香代子先生、森茂雄先生、宮澤靖先生、金指節子先生、摂食や嚥下に詳しい先生

・栄養士会に対する意見

いろいろな事業部、年齢や職域が様々な方が参加して良かった。

研究会では、若い会員さんの参加が多く、心強く感じた。

ベテランの会員がサポートして若い会員を育てるシステムができると会員増に繋がると感じた。

初めて参加しましたが、様々な分野の発表を見てとても勉強になった。

(2)福祉（田森理事）

①平成 30 年度福祉事業部全国リーダー研修会に参加

日程：平成 31 年 2 月 22 日（金）

(3)地域活動事業部（若林理事）

①ミニ委託事業について

食と花の都の祭典について

日程：2 月 23 日・24 日

会場：沼津プラザベルデ

会員 8 名が担当し、「だしをとりそれを使った試食の提供とミニ講話」で実施した。

だしのとり方、だしを使った料理の美味しさを知ってもらうための試食（五目ご飯、お浸し）を提供したが、試食には多くの方が集まり、盛況に終了しました。

参加者数：450 名（2 月 23 日 220 人、2 月 24 日 230 人）

試食提供数：2 月 23 日 210 食、2 月 24 日 220 食

配布資料：300 部 「健康な食事」を考える管理栄養士・栄養士がすすめる料理

こんにやくレシピ ごはんだもん・げんきだもん！

早寝・早起き・朝ごはん

②委託事業報告

2019 年 2 月末終了事業

- ・元気を見つめる外食推進事業（営業指導センター）
- ・飲食店における栄養成分表示事業（営業指導センター）
- ・食文化推進プロジェクト事業（富士宮市フードバレー推進協議会）

2019 年 3 月 25 日終了予定

- ・しずおか健幸惣菜レシピ（静岡県健康福祉部健康増進課）

※平成 30 年度よりソリ研修会アンケート結果

アンケート結果（資料参照）

(4)広報事業部(篠原理事)

おすすめメニュー 応募 4 件

H P 改定、担当者で今後に向けて作業を進めている

(5)栄養ケア・ステーション事業：(寺田理事)

2 月 2 日(土) よりソリ研修会(西部)の報告 参加者 15 名

栄養ケア・ステーション事業報告：2019/3/7 現在

①事業受託状況

特定保健指導 33 件、病態栄養指導 14 件、介護支援 34 件、食育支援 98 件、
食と健康支援 29 件、外食栄養成分表示 0 件、計 208 件

②職業紹介事業

求人件数 55 件 新規求職者数 11 名、紹介者数 8 名、雇用契約成立 4 件
(有効求人 11 件、有効求職者 7 名)

(6)医療事業部(久保田理事)

①平成 30 年度下半期東海北陸地区リーダー研修会報告

日時：平成 31 年 2 月 2 日(土)・3 日(日)

場所：岐阜県大垣市(大垣フォーラムホテル他)

参加：久保田医療事業部長、渡邊潤理事

【医療事業部企画運営委員会議事録報告】

- ・平成 31 年度事業計画・予算と次期診療報酬改定に関わる要望書、医療事業部の将来ビジョンを達成する為の業務を数値化するように。
事前にデータ集積が可能な施設を募集する案も出ており、今後協力施設を募る。
- ・役員選出については、この地区では現行通りで決定した。
* 来期役員選挙に立候補する場合、現役(所属がある)が条件となり、大学所属の場合は医療で立候補はできない。(但し、職域は自由に選択可)
- ・臨床栄養学術セミナーを 2019 年 9 月 29 日(日)開催。摂食・嚥下をテーマ
全国 7 ブロックでも開催し、(愛知で 2020 年 2 月 2 日(土) 予定) 各県でも伝達講習を開催する。
- ・2019 年度臨床栄養認定管理栄養士受験者を各県より 1 名以上予定する件は、各県で予定者が数名しかないのが現状である。
資格取得のメリットを打ちだし、受験の準備・申請の方法を広報するよう意見があった。
- ・食事療学会：第 39 回 2020 年は千葉県、第 40 回 2021 年は京都に決定した。
- ・2019 年度全国リーダー研修会(医療)：2019 年 5 月 18 日(土)・19 日(日) 東京医科歯科大の予定。
- ・スキルアップセミナー：2019 年 12 月 7 日(土)福岡県の予定。
- ・東海北陸地区研修会：上半期 2019 年 8 月 24 日(土)、下半期 2020 年 2 月 1 日・2 日、共に愛知県。
* 2020 年 2 月 1 日に臨床栄養学術セミナーを開催、東海北陸リーダー研修会をその後に行う予定。

(7) 静栄DAT (渡邊潤理事)

①3/12 JDA-DAT 赤ちゃん防災プロジェクトに関するインターネット配信研修の開催

日本栄養士会からの開催案内を、事務局より県内 DAT リーダー登録者へ配信。

消費者庁から液体ミルクが承認された(森永・明治)、但し、液体ミルクを進めるという事ではない。

②3/20 平成 30 年度健康施策研修 (公衆栄養研修) への講師派遣

「静岡県栄養士会における災害時の取組 (JDA-JDA 活動等について)」講演するとともに、研修会全般に参加して、行政の防災対策等について情報収集・意見交換を行う予定。

(8) 地区活動事業部 (竹澤理事) ※詳細は別添資料を参照

①1/11(金) しずおか健康づくりサポーター連携・協働のつどい

東部会場 (沼津市)

勤労者事業部より 1 名 従事

②2/3(日) 東部ブロック研修会及び交流会 (日大三島) (池谷理事)

静岡県長寿政策課 課長杉山勝から「地域ケア会議の現状と課題」について講話をしていただいた。

(9) その他

①報酬に対する納税の義務、及び税率等について (坪井会長)

第 6 回理事会次第の報告事項 (8) その他に掲載し、理事会では理事から特にご意見がなかった為、詳細は資料を参照していただいた。

2019 年 4 月からは、静栄から会員に支払われる報酬・謝金・賃金等について、会計事務所に確認を取り、一定の税率で納税することになる。(税率 10.21%)

②第 71 回「保健文化賞」候補者の申請について (坪井会長)

・3 月 2 日 (土)、事務局から静岡県健康増進課へ、候補者調書(団体の部)を事務局から提出した。

『保健文化賞は、第一生命保険株式会社が主催し、厚生労働省が後援している事業であり、保健衛生及び関連する福祉等の分野で優れた業績のあった団体及び個人を表彰し、これにより我が国における保健衛生の一層の向上を図るものである』

③よりソリプロジェクト東海・北陸地区ワーキンググループ会議について (木下副会長)

3 月 3 日 (日) 名古屋市の愛知県栄養士会事務所にて会議が開催されたので、若林理事と木下副会長が出席した。内容は下記の通りであった。

・今年度の各県の事業の取り組みについて (地域ケア会議への参加状況など)

各県とも、会議への出席はまだ少なく、管理栄養士の人材不足も問題になっている。

CS との連携出来ていない県が多い。研修会を開催しても参加者が少ない県もあった。

報酬は、県・市町から出ている、会議への参加者には 3,000 円～6,000 円。

全体の意見として、ケア会議への積極的な参加を進めていくこととした。

・次年度の取り組みについて

3月10日(日)に東京で拡大ワーキンググループ会議が開催され、次年度の事業の説明がある予定。

研修会は、対象はケアマネジャーを中心に実施される。

訪問時に適切な食事指導がされていない問題が生じている。

内容は、日本栄養士会でP.P.を作成して使用する。

④法人設立25周年記念事業の会計報告について(別紙参照)

5 協議事項

(1)2019年度事業計画及び予算案の承認について(木下副会長)

【配布資料：2019年度公益社団法人静岡県栄養士会事業計画(案)、2019年度収支予算書(案)

詳細について検討し、修正後承認された。

①2019年度公益社団法人静岡県栄養士会事業計画(案)について

- ・資料の確認(別紙資料を参照)
- ・合同研修会のあり方、PR方法について要検討。
- ・地区研修部のあり方、PR方法について要検討。
- ・地区研修部の小規模勉強会及び交流会の検討。
- ・賛助会員の協力を得て、なるべく多くの展示に参加していただけるよう企画していく。

②2019年度収支予算書(案)について

詳細について検討し、修正後承認された

(2)当会以外が開催する勉強会、研修会案内について(坪井会長)承認された。

- ・関連メーカーや賛助会員からのDMなどの案内を、会員にどこまで情報提供するか。
原則的には静栄の研修会に重ならない日時であること、その他は学会関係などを優先する。
外部から依頼された場合は、その都度会長はじめ三役で協議し承認する。

(3)収益事業について(坪井会長)

- ・収益事業には研修会の受益者負担金、栄養ケアステーションの紹介料、寄付等がある。
県保険者協議会や県歯科医師会からは特定保健指導を一括して業務受託して欲しいとの要望もあるので、営業活動を含め具体的な検討をする旨の説明があり、これが承認された。

(4)2019年度の研修会等について(研修部・渡邊美子理事)

①生涯教育実務研修

- ・6/29(土) 3事業部合同(地域・勤労・公衆)「地域包括ケアシステム」講義1単位
講師：日本栄養士会理事 田中 弥生 先生
講義1単位に、基本研修を組み合わせることもよいのではないか。

4-12 基本研修「地域連携」のスライドは今後内容が変更となる予定とのことなので、よりそのDVDを使うのもよいのではないかと。「地域包括」は福祉関係と思われがちだが、多くの方に興味を持ってもらうような表現を考えた。

東部の研修会では、他事業部の参加者にも好評であった。

- ・ 8/31 (土) 学校「食物アレルギー」講義 1 単位、演習 0.5 単位
講師：昭和大学医学部小児科学講座 研究補助 (管理栄養士)
小児アレルギーエデュケーター (PAE) 長谷川 実穂 先生
- ・ 9/28 (土) 医療「仮」栄養ケアの役割」講義 2 単位
講師：ちゅうざん病院 副院長 吉田 貞夫 先生
- ・ 2019 年 11 月～2020 年 2 月頃 医療 病態講座「腎臓病」 講義 1～2 単位
- ・ DAT の研修会は、9 月に合宿 (1 泊 2 日) で研修会を予定している。

②生涯教育基本研修研修部の会議で再度検討する

栄養ケアプロセス (4-1～4-5, 4-10～4-11) は DVD を整備・活用し、研修会を推進中。

2019 年度も同様の形式で継続し、DVD 研修会を推進する。

- ・ その他の項目では、時事で必要な情報を実施する。

(案) 2-3. 根拠に基づいた栄養管理…食事摂取基準 2020 年版に向けて

3-7. 衛生管理…HACCP 導入に向けて (保健所等の県職員の方に講師依頼を希望)

栄養摂取基準や栄養成分表など古いものを使っている栄養士がいたり、格差が大きいので栄養士のスキルが保てるよう企画・周知していく。

③栄養士交流会 (東部・中部・西部)

- ・ 交流会開催の目的は、会員増および維持、地区に根ざした拠点を目指すこと。
地区ブロック研修にあわせて交流会を検討していく。現在地区代表と調整中。
- ・ 担当 東部 芹沢理事 中部 田森理事 西部 竹澤理事

④6 月 1 日 (土) 定時総会について 内容の詳細について 4 月までに準備する

- ・ 特別講演) 講演内容: 「料理の効用 (料理療法という考え) と実践研究の実際 ～栄養士として、多職種 (専門家) と、どのように連携し社会的問題に挑んでいくか、また前を向いて行くか～」

講師: 京都教育大学 湯川 夏子 先生

- ・ 総会の構成、スケジュールについて

総会前に 30 分程度で理事会を開き、事業予定・予算等の承認を得たい。

県の取り組みについて聞きたい。

総会へは多数の会員に参加して欲しい。

賛助会員には早めに連絡した方がよい。

以上のような意見が出された。

事業部長が担当し、4 月の理事会までにまとめておく。

⑤定時総会時の会員アンケートについて

- ・事前のハガキアンケート実施については、担当を第6回理事会の通り決めた。
名簿の発行については会員全体にアンケートしたい。
- ・当日のアンケートについては、グーグルアンケートとアンケート用紙を利用し、研修部が担当。

⑥県内の栄養の日イベントについて

- ・平成30年度のような委託事業（ヤクルト、日本栄養士会等の委託事業）の予定はない。
- ・本来は県民に向けた公開講座等を検討したい。
- ・栄養ワンダーは、日本栄養士会ホームページで募集しており、2019年度も日本栄養士会からヨーグルト・野菜ジュース・キウイフルーツ等が開催にあたり配布される予定。
- ・栄養ワンダーの申込みについては、各自で日本栄養士会に直接申し込み、報告を行うこと。
対象は職員まで拡大しての開催も良い。関連職能団体での開催も良い。
- ・栄養ワンダーを活用するのもよいのではないかと意見が出された
- ・上記意見を踏まえ、3役と研修部1人と広報部1人で検討する

(5)2019年度の静岡DATスタッフ研修について（渡邊潤理事）

2019年度は日本栄養士会主催のスタッフ研修が7月の土日2日間で、会場は東京で開催される。
この研修はWeb会議システム(LiveOn)にてライブ配信される他、録画データの提供も受けられる。
2019年度は静岡栄養士会独自で実施していたスタッフ養成講座を、この研修に振り替え、スタッフのスキルアップ研修(11月頃の土日2日間の宿泊研修)として、新たに実施したい。
参加費2000円・室内で調理ができる場所を借りて実施することを検討中。
県民のために何ができるか、広報の企画等を考えて欲しい。
ボランティア的であっても、防災については危機管理意識の継続が大切であり、栄養士会で支えていくべきだと思う。

9月のリーダー研修に間に合うように、スタッフ研修に関しては今後インターネットを使った研修の実施を検討している。

(6)会員の承認について（木下副会長）

①賛助会員の入会

大塚製薬静岡支店 承認された。

②会員の人数

1,413名

(6)その他

特になし。

6 連絡事項

(1)新しい業務支援システムについて

現在、システムは少しずつ修正がされている状況である。

新入会受付や会費処理等の作業が僅かに軽減されつつある。

(実装完了分)

会員管理：個票データの印刷、会員登録情報変更履歴の改善

(会員が変更した場合にダッシュボードに表示)

新入会：入会申請受付に対する自動返信

会費送金：相殺履歴、送金登録、入金額表示 (3/7 予定)

研修会等管理：日栄 HP 自動転載 (3/7 予定)、WEB 申込自動返信メール (1/16～実装済み)、事前事後処理は 2/20 部分実装済み

生涯教育単位の確認 (3/7 予定、3/8 時点で未実装)

※新入会申込状況：現在 15 名申請、13 名入金済み (うちクレジットカード決済 6 名)

※研修会申込について：研修会 WEB 申込へ遷移する URL については、日本栄養士会から回答があり、3 月 1 日より、日本栄養士会へのリンクを再開した。

日本栄養士会のホームページでの申込操作中にログインもできるようになった。

今年度の研修会は、現状では栄養士大会で終了したため、新年度より運用できるよう準備を進める。

7 その他

(1) 2019 年度静栄会長表彰、日栄会長表彰の候補者について

順次 表彰していく。

8 確認事項

(1)行事日程の確認について

- ・東海北陸地区代表者会議

9/28～29 に変更した。焼津松風園 会議室・宴会室・客室 8 室は予約済。客室 4 室は調整中
特に中部地区理事は協力して欲しい。

- ・6/29 研修会 会長出席
- ・4/20 午後 理事会
- ・4/13 地区担当打合せ 理事会変更に伴い変更

(2)その他

特になし。

以 上

この議事録が正確である事を証するために、会長及び副会長並びに監事は記名捺印する。

平成31年3月10日

公益社団法人 静岡県栄養士会

会長	坪井 厚	
副会長	新井 英一	
副会長	木下 初代	
監事	秋谷 喜心子	